

事業所名	marble pot(マールポット)
作成日	2024年10月1日

法人(事業所)理念と支援方針		<p>法人:「こどもの笑顔がいちばん」</p> <p>私たちは、全てのこどもがワクワクできる機会の提供を目指し、こども達の心に響く仕掛けを考えます。私たちは、全てのこどもが「できた!」と喜べる経験の提供を目指し、こども達の技術の習得を手伝います。私たちは、全てのこどもが安心して安全を感じられる大人になるために、自分自身を磨き続けます。</p> <p>事業所:一人ひとりのこどもの中にある「宝物」をしっかりと支える支援を大切に。光り輝く宝物がどのように転がっても受け止める器のような支援を目指し、寄り添い、受け止め、ささえる支援を大切にします。</p>		
営業時間	平常時	平日 12:30~18:30 (* 放課が早い場合は繰り上げて開所)	送迎の有無	有
	長期休み	9:00~18:30		
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始に健康確認を行い、現在の自分の体調への意識を促します。 ・着替えの機会を設定し、衣服の管理や所有物の管理、整理整頓の意識を促します。 ・調理活動により、食べ物への関心の向上と食べ方マナーの意識の向上を目指します。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢保持とバランス感覚、関節可動域、運動主体感へのアプローチを大切にし、トランポリン、ボールリッパを中心に、手具や器具を使って運動機会の提供を行います。 ・プリントやゲームを通して目や指先の運動を行います。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・個別席の設定や荷物かごの設置などにより枠組みを設け構造的な空間設定によりスムーズな行動移行を目指します。 ・「いつ」「誰と」「何を」を視覚的に伝え、スムーズな行動移行に繋がります。 ・個々の発達に合わせたツールを使い種類分けや手続きの整理、道具の使い方の成長をサポートします。 ・時間やルールを意識させたり、達成できたことを褒めて自己肯定感を育みます。 ・工作や調理活動により、完成をイメージしながら手順通りに作る経験を提供しています。 		
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・獲得している言語に合わせて互いに意思疎通が取れたり、獲得する言語が増えるように場面や相手に合わせた代弁や言い換えなどのサポートを行い、相手に伝わる喜びを感じられる機会を増やしています。 ・非言語でのコミュニケーションツールとして、ボードゲームやカードゲームを推奨し、楽しみながらコミュニケーションが取れる機会を提供しています。 		
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・自然体験を通して協同して目標に向かって努力したり、他者を気遣ったりする機会の提供を行います。また、施設外での活動により安全に楽しむためのマナーや注意事項の理解を促し社会参加へのやりやすさにつなげています。 ・集団活動全般を通じて、周囲への適切な声掛けや気持ちのコントロールの仕方を学びます。 		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・アタッチメント(愛着)の安定を目指し、家族からの相談に対する適切な助言等を行います。 ・障害の特性に配慮した家庭環境の整備について助言等を行います。 ・活動の様子の報告を写真・動画を用いて報告をしています。又気になる事があれば保護者と情報を共有します。 		
地域支援・地域連携		<p>保育所・学校・医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等を行います。</p>		

移行支援	ライフステージの切替えを見据えた将来的な移行に向けた準備をお手伝いします。 放課後児童クラブ等と併行利用している場合における併行利用先との連携を行います。
職員の質の向上	事業所内研修・外部研修への参加などにより各支援員が自己研鑽に努めていきます。
主な行事等	地域の工場や、事業所へ出向いてのお仕事体験や見学。デイキャンプやBBQ体験。自然アクティビティー(沢登り体験、磯観察、サップボード体験、サーフィン体験、)、スケート教室、ボウリング教室等